

私立学校施設の耐震改修状況調査結果の概要(幼稚園～高等学校)

1. 調査内容

(1)集計対象

私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における2階建て以上または延べ床面積が200㎡以上の校舎(園舎)、屋内運動場、寄宿舎(いずれも非木造のものに限る。)

(2)調査時期

平成24年4月1日現在

(3)調査項目

私立学校施設の耐震診断実施率(注1)、耐震化率(注2)等

(注1)旧耐震基準(昭和56年以前建築)建物のうち耐震診断実施済棟数の割合

(注2)全建物のうち、耐震性がある棟数(昭和57年以降建築の棟及び昭和56年以前建築で耐震化済の棟)の割合

2. 調査結果(総表)

	全棟数 A	昭和57年 以降建築 の棟数 B	昭和56年 以前建築 の棟数 C					耐震性が ある棟数 H=B+G	耐震化率 I=H/A
				全棟数 に占める 割合 D=C/A	耐震診断 実施済の 棟数 E	耐震診断 実施率 F=E/C	耐震性 がある棟数 G		
幼稚園	10,778	5,961	4,817	44.7%	2,795	58.0%	2,142	8,103	75.2% (72.1%)
小学校	417	265	152	36.5%	132	86.8%	115	380	91.1% (87.0%)
中学校	833	542	291	34.9%	236	81.1%	193	735	88.2% (86.5%)
高等学校	7,619	4,229	3,390	44.5%	2,035	60.0%	1,355	5,584	73.3% (70.5%)
中等教育学校	60	52	8	13.3%	6	75.0%	6	58	96.7% (96.4%)
特別支援学校	37	20	17	45.9%	12	70.6%	12	32	86.5% (84.6%)
合計	19,744	11,069	8,675	43.9%	5,216	60.1% (53.9%)	3,823	14,892	75.4% (72.5%)

※1 幼稚園については、学校法人立のほかに宗教法人立等を含む。

※2 昭和57年以降の建物については耐震性があるものと推定。

※3 下段の()は前回調査時の数値(平成23年4月1日現在)。

3. 調査結果のポイント

・耐震化率は前年度より2.9ポイント増加しており、75%を超えた。

・耐震化の要否を判定する上で必要な耐震診断の実施率は6.2ポイント増加しており、60%を超えた。